

B-4 次の記述は、ラジオダクトについて述べたものである。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

電波についての標準大気屈折率は、高さ(地表高)とともに ア する。また、大気屈折率に イ 及び地表高を関連づけて表した修正屈折指数(指数)Mは、標準大気中で高さとともに ウ する。しかし、上層の大気の状態が エ で、下層の大気はその逆の状態となるとき、Mの高さ方向の変化が標準大気中と逆になる。このような状態の大気層を逆転層という。この層はラジオダクトを形成し、オ 以上の電波を見通し外の遠距離まで伝搬させることがある。

- 1 低温高湿      2 地球半径      3 減少      4 電離層      5 超短波
- 6 高温低湿      7 電離層の高さ      8 増大      9 風速      10 中波

減少      地球半径      高温低湿

3 2 8 6 5

